

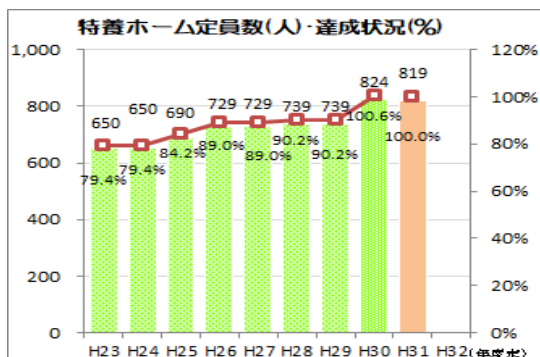
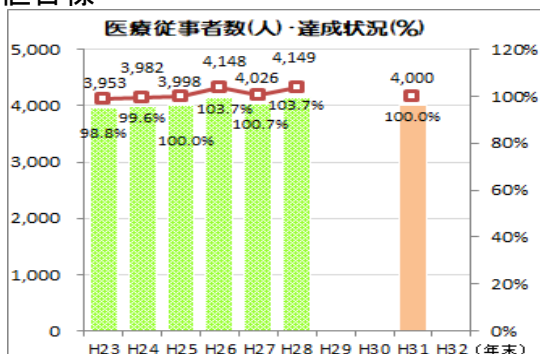
### 基本目標4 安心な暮らしをつくる

地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの構築や介護サービスなど福祉サービスの充実を図るとともに、将来人口を見据えた地域の医療サービスの充実を図ります。

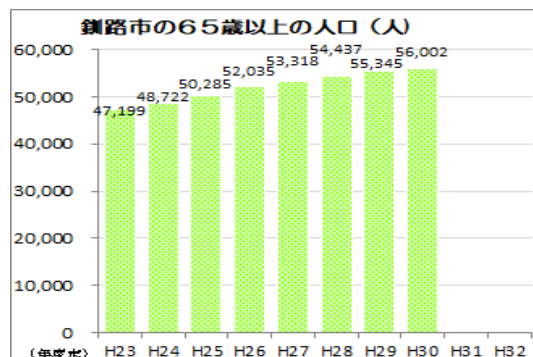
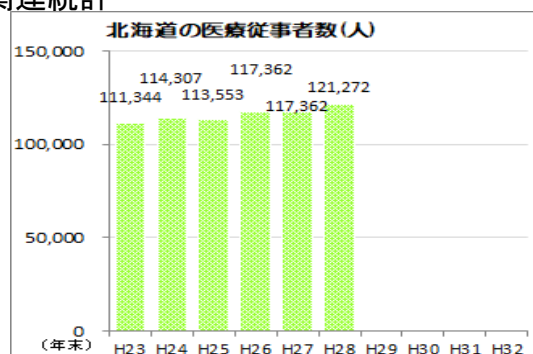
地域における人と人のつながりを大切にし、互いに助け合う気運を醸成するため、町内会の加入促進などにより、地域コミュニティの強化を図ります。

地震や津波など様々な自然災害などに対応し、安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防災意識の向上や各種の防災対策の充実を図るとともに、防犯や交通安全による地域の安全性の向上を目指します。

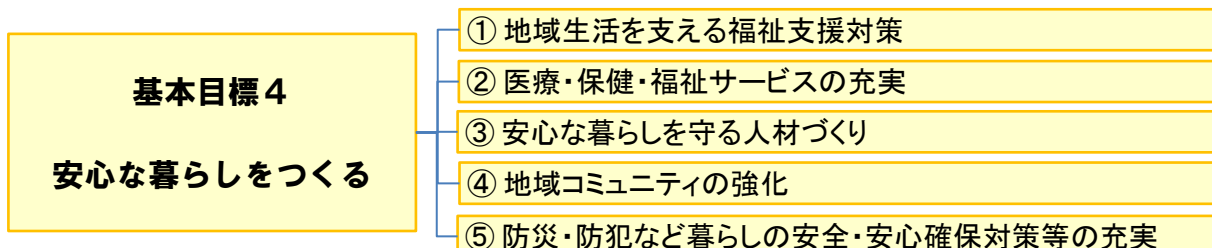
#### 数値目標



#### 関連統計



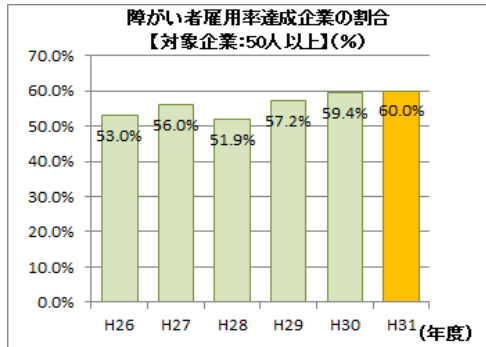
#### 施策の体系



**【基本目標 4】 安心な暮らしをつくる**

**① 地域生活を支える福祉支援対策**

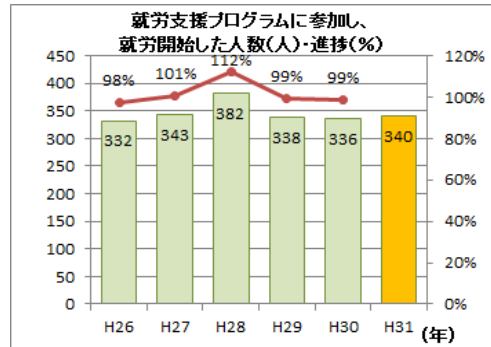
**ア 障がい者への就労支援の充実**



**増要因** 生産年齢人口の減少などの社会的要因並びに、就労支援強化事業等の様々な取り組みにより、企業の障がい者雇用の理解や障がい者本人の就労意欲の向上が図られた。

**減要因** —

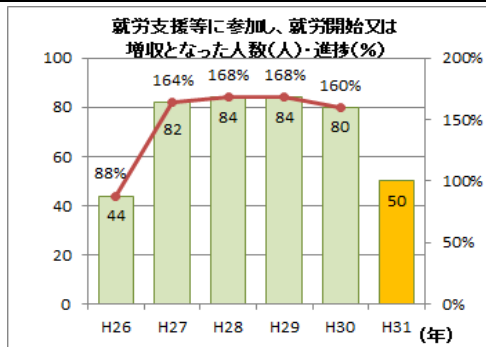
**イ 生活困窮者等への就労支援の充実**



**増要因** —

**減要因** —

**イ 生活困窮者等への就労支援の充実**

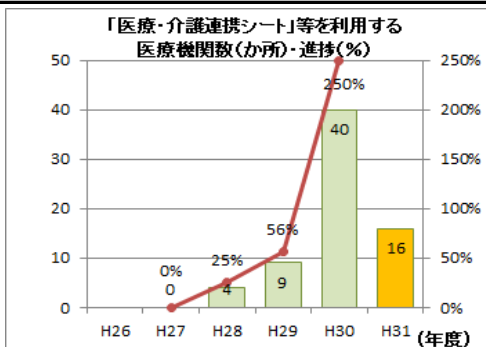


**増要因** —

**減要因** —

**② 医療・保健・福祉サービスの充実**

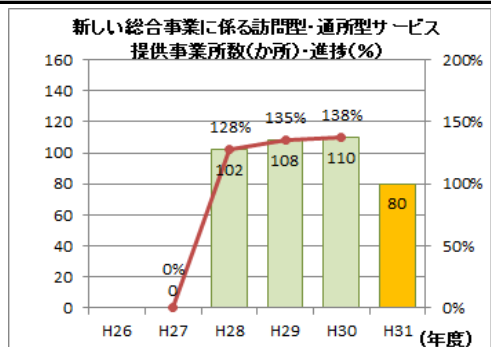
**ア 地域包括ケアシステムなどの高齢者を支える仕組みづくり**



**増要因** 医療と介護の連携が進み「釧路市つながり手帳」の活用が進んできた。

**減要因** —

**ア 地域包括ケアシステムなどの高齢者を支える仕組みづくり**



**増要因** 事業内容が浸透してきたことによるサービス提供事業者数の増。

**減要因** —

**【基本目標4】 安心な暮らしをつくる**

### イ 医療体制の整備

患者満足度(市立鋼路総合病院)

年度	患者満足度 (%)
H26	91.8%
H27	92.7%
H28	93.8%
H29	92.2%
H30	91.8%
H31	91.8%

<b>増要因</b>	—
<b>減要因</b>	外来の待ち時間や駐車場について、厳しい意見がみられたため

### イ 医療体制の整備

時間帯、居住地区に制限なく医療を受けられる体制

<b>増要因</b>	—
<b>減要因</b>	—

### ウ 働く世代の健康を支える環境整備

若者健診受診者数(人)・進捗(%)

年度	若者健診受診者数(人)	進捗(%)
H26	371	49%
H27	451	60%
H28	681	91%
H29	716	95%
H30	579	77%
H31	750	95%

<b>増要因</b>	—
<b>減要因</b>	ブラックアウトにより中止になった回があったためと思われる。

### エ 介護サービス基盤整備の促進

特別養護老人ホーム定員数に対する在宅重度の待機者数の割合(%)

年度	在宅重度の待機者数の割合 (%)
H26	18.0%
H27	18.7%
H28	17.6%
H29	17.9%
H30	14.4%
H31	18.0%

<b>増要因</b>	—
<b>減要因</b>	第6期計画に基づき施設整備が行われたため。

### オ 高齢者が元気なまちづくり

交流イベント(対象:高齢者)の開催回数(回)・進捗(%)

年度	開催回数(回)	進捗(%)
H26	4	67%
H27	4	67%
H28	4	67%
H29	3	50%
H30	4	67%
H31	6	100%

<b>増要因</b>	前年度、台風により中止した敬老大会を開催したため。
<b>減要因</b>	—

### カ 障がい者等の地域生活を支える仕組みづくり

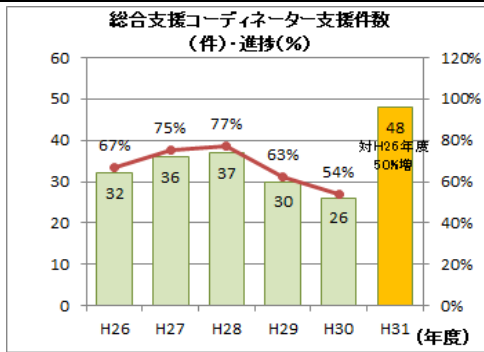
地域定着支援(対象:障がい者)利用者数(人)・進捗(%)

年度	利用者数(人)	進捗(%)
H26	3	12%
H27	3	12%
H28	2	8%
H29	1	4%
H30	1	4%
H31	25	83%

<b>増要因</b>	—
<b>減要因</b>	地域定着支援の報酬等の課題から、事業所の整備が進まないことや、当該事業を担う専門職の不足による。

**【基本目標 4】 安心な暮らしをつくる**

**カ 障がい者等の地域生活を支える仕組みづくり**



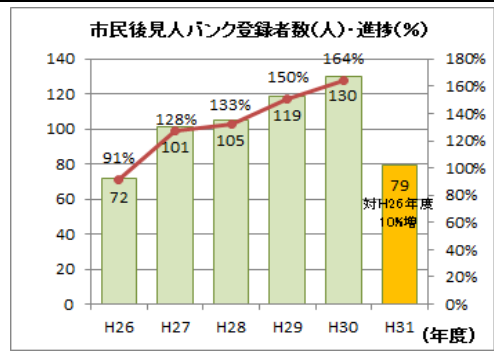
増要因

—

減要因

学校等で主催の個別研修会にコーディネーターとしての参加要請の減による。

**カ 障がい者等の地域生活を支える仕組みづくり**



増要因

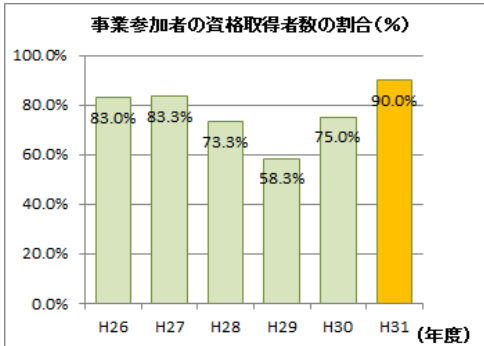
毎年、養成講座により市民後見人の養成をしており、講座修了者にバンク登録するよう積極的に促している。

減要因

—

**③安心な暮らしを守る人材づくり**

**ア 介護人材の確保**



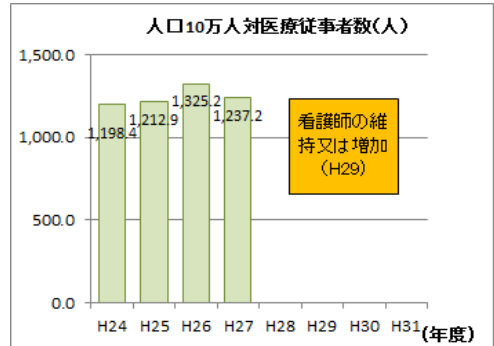
増要因

中途離職者の減。

減要因

—

**イ 医療従事者の確保**



増要因

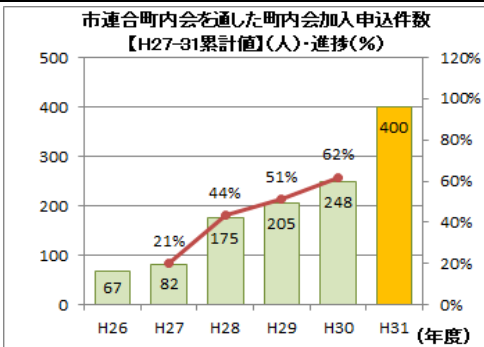
—

減要因

—

**④地域コミュニティの強化**

**ア 地域コミュニティの強化**



増要因

—

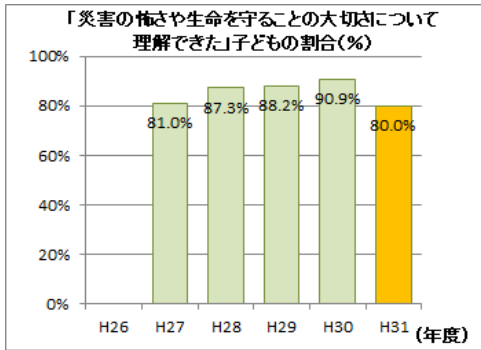
減要因

加入促進の取り組みを継続しているものの、新設公営住宅の加入や新たな町内会の設立により実績値の増加した過年度と比較し減少となったと考えられる。

【基本目標 4】 安心な暮らしをつくる

⑤防災・防犯など暮らしの安全・安心確保対策等の充実

ア 防災体制の強化



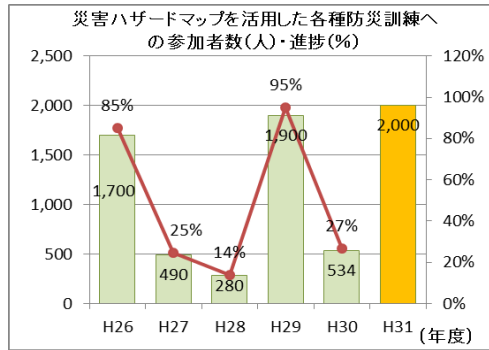
増要因

これまでの防災教育のノウハウが学校現場に浸透するとともに、関係機関の協力が円滑に進められたため。

減要因

—

ア 防災体制の強化



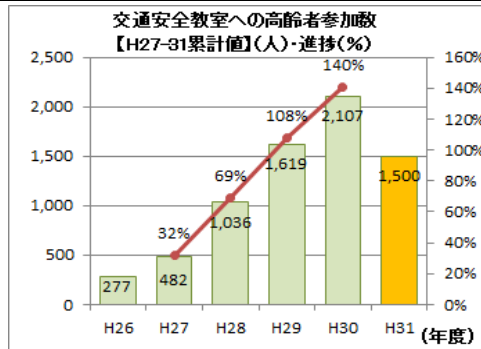
増要因

—

減要因

H30は台風21号の影響により、市で最大規模の防災総合訓練（鋼路地区）を中止したため。

イ 地域を守る安全対策の強化



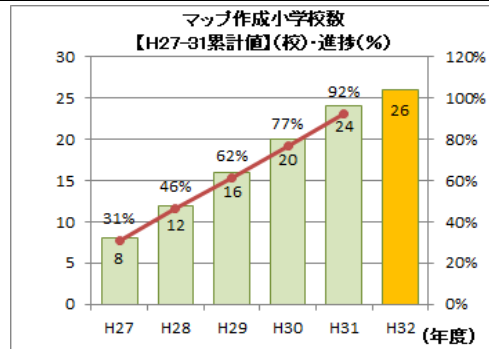
増要因

交通安全教室等の啓発に力を入れた結果、参加数が増加したと考えられる。

減要因

—

イ 地域を守る安全対策の強化



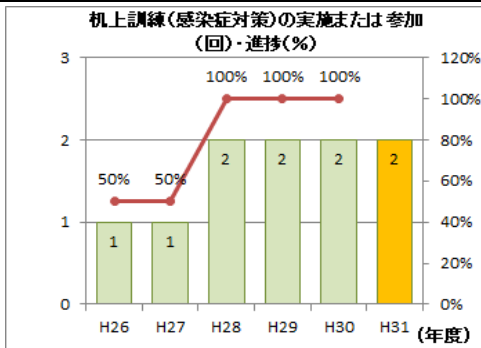
増要因

市内を6地区に分けて、毎年4～6校で作成している。

減要因

—

ウ 防疫、健康危機管理体制の整備



増要因

—

減要因

—